



ペルー

BOP層家庭訪問調査レポート

- 調査実施日 2013年10月
- 調査場所 カヤオ市ベンタニジャ区的一般家庭
- 調査対象 サトウ(仮名)さん一家
- 換算レート 1米ドル≒2.8ソル(ヌエボ・ソル 2013年10月末)



 サトウ(仮名)さん一家

家族構成	夫:サトウさん(42歳)、妻:(38歳) 長男:(17歳)、次男:(2歳) 長女:(8ヶ月)
世帯収入	月額3,000ソル
職業	グラフィックデザイナー
休日	不定期
出身地	日本・千葉県

職業紹介

千葉県出身のサトウさんは、イタリア、米国でグラフィックデザイナーの経験を積み、2008年にペルー人の妻と結婚。以来、ペルーで生活している。

インターネット環境があればできる仕事柄、これまでも在宅勤務を旨としてきた。アメリカにも顧客を持つなどグローバルにビジネスを展開しているが、現在暮らす区域はインターネット回線が未整備のため、バスで20分かけて環境の整ったインターネットカフェで仕事をしている。



サトウさん (42歳) 職業 グラフィックデザイナー
月収 3,000ソル

よく使う交通手段は? 乗合バス、三輪バイク

休暇の過ごし方は? 時間があれば読書。子供と遊ぶ。夜は長男とTVゲームで遊ぶ。

趣味は? 読書、TVゲーム。

買い物スポットは? 家電、衣類などショッピングモールで買う。中古市場は行ったこともない。

今欲しいものは? 自動車、2軒目の家



妻 (38歳) 職業 看護師の資格あり。
現在は夫の仕事の事務・営業を担当。
月収 なし

よく使う交通手段は? 乗合バス、三輪バイク

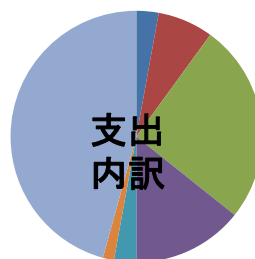
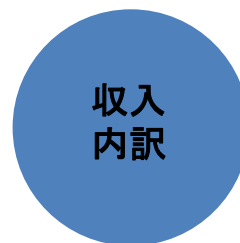
休暇の過ごし方は? 家でゆっくり過ごす。夏には近所のビーチやプールに出かける。外食もよくする。

趣味は? バレーボール。近所にやる人がいないので最近は無沙汰。

買い物スポットは? 野菜果物はスーパーで購入。魚介は伝統市場。その他の食材は値段と品質を見てどちらで買うべきか選ぶ。

今欲しいものは? 大型スマートテレビ、電気給湯器

収支内訳





住居 新興住宅街の宅地を先行投資と考えて購入



サトウさんは半年前に現在の土地を購入。18,000ソルをかけて現在の住宅を建てた。こうした新興住宅地には異なる出身の見知らぬ住民が寄り集まるため、近所付き合いはあまりない。また、強盗に狙われる恐れもあることから、家の外装は意図的に質素にしている。

一方、室内は内装にもこだわり、清掃も行き届いていて快適な住環境を確保している。転居して間もないため、トイレ、シャワーなどの水周り、裏庭など未完成箇所も多い。不便なのは下水道が未整備なこと。3年分の汚物を脱水貯留できるタンクを地中に埋めて対応している。また、仕事柄、インターネット環境が最大の懸案である。

所有の有無	所有	テレビ	近く購入予定
間取り	寝室3、事務所、台所、応接間、作業場、裏庭	冷蔵庫	900ソル(国産)
広さ	220㎡	パソコン	仕事柄、複数機種、計6台所有
築年数	2ヶ月	洗濯機	1,300ソル(大宇)
電力	50ソル/月、電柱引き込み	コンロ	130ソル(国産)
上水道/下水道	上水道:12ソル/月 給水は午前6時~午後5時。 下水道:なし。汲取式、3年に一度汲取る設計	ミキサー	国産
ガス	ポンベ交換式。33ソル/月	ステレオ	中古(JVC)400ソル
電話	携帯電話 120ソル/月	DVD	あり
インターネット	この地域ではインフラ未整備	電子レンジ	冷蔵庫購入時のサービス品
ケーブルTV	インフラあるが、テレビ購入まで未加入	炊飯器	140ソル
		掃除機	300ソル



広々としたリビング。整然としている。天井はトタン屋根と梁がむき出し



左: サトウさん宅を別の角度から望む。手前には上水用の貯水タンクが見える。給水は午後5時ごろストップするためタンクは欠かせない。

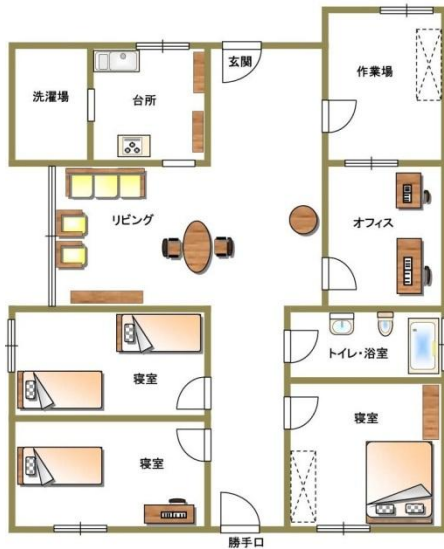
右: 作業場の床下には直径1m、深さ3mのし尿貯留槽が埋設されている。水分のみ土壌に浸透させる仕組みで3年分の貯留能力があるという。



夫婦の寝室。板壁の隙間から太陽光が筋状に入り込んでいる。砂が入り込むため、毎週末に掃き掃除・拭き掃除を徹底的にする。



勝手口を出ると美しい海岸線の景色が広がる。6m×10mの裏庭には芝を植える予定だという。



オフィスに置かれた複数のPC。ただし、生活区域にインターネット回線が達していないため、オンラインの使用は不可。

トイレ・浴室は工事中。電気給湯器が未設置なため、入浴は台所で沸かした湯をたらいに入れ、浴びる生活を強いられている。





妻はペルー北部アマソナス州のジャングル地域を本拠とする先住民民族アグアルーナ族の出身。看護師の資格も持っており、こうした背景から食事には健康志向が色濃く反映している。

ベジタリアンというわけではないが、野菜中心の食事、タンパク源には肉ではなく魚介類を主体としている。土日の休みは料理はしないことになっているので、料理は見せてもらえなかったが、調理法も野菜を茹でたスープのほか、野菜の炒め物や蒸し物が中心だという。

調味料についても食用油、塩、砂糖、酢のほかは醤油を揃えているのみで、胡椒やクミン、シナモンなどペルー人の一般家庭で使う基本食材を置いていない。果物も欠かせず摂取する。ミキサーやジュース絞り器は欠かせない調理器具である。水は水道水を煮沸して使うほか、ペットボトル入りのミネラルウォーターや炭酸飲料を購入することも多い。買い物は徒歩・バスで45分のベンタニジャ区中心部の伝統市場およびスーパーマーケットです。頻度は週に1~2回である。野菜・果物は洗浄や殺菌など管理が行き届いていることを理由にスーパーマーケットで購入する。一方、タンパク源である魚介類はこの区域のスーパーマーケットでは取り扱っていないため、伝統市場で購入している。そのほか、基本調味料やコメ、小麦粉、スパゲッティ、マカロニなど買い置きのきく食材は買い得かどうか吟味のうえ、どちらで購入するか判断する。週末にベンタニジャ区中心部の魚介専門店や中華料理屋などで外食することも多い。家族5人で一回の外食で100ソル程度支出することもある。



上: 基本的な調味料、「KIKO」は国産ブランドの醤油。健康志向から胡椒などのスパイスはほとんど使わないという。右: 韓国メーカー「大宇」製の冷蔵庫。白物家電市場には、韓国、オランダ、米国、ドイツの輸入品と国産品が競合している。



ベンタニジャ区中心部にある伝統市場の入り口。この地域のスーパーマーケットでは取り扱っていない魚介類はここで購入。その他の食材は価格と品質で判断。



2012年この地域に開店したスーパーマーケット。衛生面を考えた生鮮野菜・果物はここで購入。割引セールがあれば、コメ、砂糖、食用油などをまとめ買いすることも。

買出しに密着

サトウさん一家は週に1~2回、近くの伝統市場とスーパーマーケットがある地区まで買出しに出る。行程に密着した。

左上: 乗合バスが通る舗装道路までおよそ1.5キロの未舗装路を歩く。左下: 乳幼児を連れる妻は三輪バイクタクシーを利用。定期運行ではないので、土日の利便性は悪い。右上: 舗装道路で乗合バスに乗り込む。かなりの頻度で運行している。舗装道路が開通したのは3年前とのこと。右下: 伝統市場、スーパーマーケット、家電製品専門店、銀行などが集中した市街地に到着。1年前にスーパーマーケットが開店してから、金融機関や各種店舗も相次いで進出し、利便性が増した。ここまで自宅から45分の行程。まとめ買いをするため、外食などレクリエーションも兼ねていつも家族連れで来る。





時間

平日

時間	サトウさん	妻	長男
5:00			起床
6:00		起床	朝食
7:00	起床、朝食	朝食	通信技術専門学校に登校
8:00	出勤		
9:00		夫の仕事の事務	授業
10:00			
12:00			
13:00		昼食	食事(外食)
14:00	昼食(外食)		
15:00		夫の仕事の事務	授業
17:00			
18:00		(夫の帰宅が遅れる場合は軽食をとる)	
19:00	帰宅(時には21時に)		帰宅
20:00	夕食	夕食	夕食
21:00	PCゲームをしたりyoutube鑑賞など		PCゲームをしたりyoutube鑑賞など
22:00			
23:00	就寝	就寝	就寝

休日

6:00		起床	
9:00	起床		起床
10:00			
11:00	週に1回の大掃除	週に1回の大掃除	週に1回の大掃除
12:00			
13:00			
14:00	昼食(不定:各自がとる)	昼食(不定:休日は食事は作らない)	昼食(不定:各自がとる)
15:00	読書		
16:00		近所に住む親族と行き来する。	趣味のギターなど練習
17:00			
18:00	軽食(不定:各自がとる)	軽食(不定:各自がとる)	軽食(不定:各自がとる)
19:00			
20:00	PCゲームをしたりyoutube鑑賞など		PCゲームをしたりyoutube鑑賞など
23:00	就寝	就寝	就寝

リマ市の市街地から乗合バスに揺られること2時間。延々と続く砂山のそこかしこに広がる簡素な住宅群を見ながら、指定された停留所は遠くに海岸線の広がる砂地だった。バスを下車した舗装道路から砂に足を取られながら徒歩15分。砂山の斜面に築かれた新興住宅地の一角に彼の家はあった。野良犬の排泄物が散乱する未舗装路に辟易していたが、通された室内は清掃が行き届き快適な住環境が確保されていた。下水道が未整備という不便さには、し尿貯留槽を活用した対策を採っているとのこと。トイレ・浴室の工事中断が目立つが、電気給湯器とバルブ類を取り付けが急務だ。これでインターネット回線が整備されれば彼の職場環境も整うとのこと。周囲にも簡素な住居が次々と建てられている。将来的にインフラが整った段階で地価が上がれば、この地所を元手にさらなる土地を購入するなどしてビジネスを拡大したいとしており、「宅地購入は先行投資だよ」と言ってサトウさんは笑った。



【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。